

研修名	産学連携のためのスキルアップ研修（産学連携推進員育成講座）
研修形態	集合・8時間（4時間×2日）会議型ワークショップ
研修環境	本研修用の共有ドライブの設定、すべてのワークシート、資料をドライブ上で
事前学習	なし ※ただし、産学連携推進員育成講座の受講が必須

<本研修のメーガーの3つの質問>

- ①どこへ行くのか？ 受講者が産学連携のためのスキルアップ
- ②辿り着いたかどうかどうやって知る（成果物と理解度チェックをもって（+手
- ③どうやってそこに行くのか？ 産学連携のためのスキルアップ研修（産

第1日

時間	内容	ねらい
13:00-13:10	開会あいさつ、ネットワーク接続確認	
13:10-13:30	講師自己紹介、タイムテーブル確認 研修の目的の確認 受講者自己紹介、各校・学科の紹介	受講者の受講目的の確認・目標の意識化
Session1		
13:30-14:10	産学連携のためのスキルアップ研修 ふりかえり	研修を受講者としてふりかえり、研修がどのような経験や知識をもたらしたかを客観的にとらえる
Session2		
14:10-14:30	研修理解① 研修の全体設計	産学連携のためのスキルアップ研修のねらいと設計の全体像をとらえる
休憩 10分		
14:40-15:30	研修理解② 各ワークのねらいと実施のポイント	産学連携のためのスキルアップ研修のなかの「ワーク」のねらいと、そのねらいを達成するためのワークのポイントについて理解する
15:30-15:40	Session2のまとめ	メーガーの3つの問い
休憩 10分		
Session3		
15:50-16:35	研修のゴールの設定	研修講師の視点を得るために、受講者に身につけてほしい資質・能力について整理する 同時に、講師に必要な資質・能力についても客観的にとらえる 2つの視点から研修を理解すること

16:35-16:50 自分自身の目標設定 ※共有は第2日目

16:50-17:00 理解度チェック・閉会

第2日

時間	内容	ねらい
9:00-9:20	今日のゴール、タイムテーブルの確認、第1日目の最後に設定した「自分自身の目標」の共有	研修2日目に学ぶ内容や流れの確認 タイムテーブルを見ながら前日の内容を思い出し、今日の期待値を高める。
Session4		
9:20-10:20	計画立案① 研修の評価規準開発	研修の計画はゴールからの逆算であることを確認し、ゴールにどのように辿り着いたか、を確認するため・PDCAを回すために評価規準（基準）をセットする必要があることを理解する
休憩 10分		
10:30-11:10	計画立案② 研修の実実施計画策定	研修のゴールを達成するための実施計画（いつ、どのように、だれに対して実施するのか、実施する前後にどんなフォローをするのか、どのように各学科・学校で評価するか）を実際に作成
11:10-11:30	全体共有1回目	研修の評価規準、実施計画について改善の視点を得る
11:30-12:00	計画立案①②最終ブラッシュアップ	共有から得た視点・情報を参考にさらに自身の計画を深める
12:00-12:30	全体共有2回目	研修の評価規準、実施計画について改善の視点を得る
12:30-12:45	2日間の学びのふりかえり	全体で学びを共有し、満足感につなげる
12:45-12:55	理解度チェック	
12:55-13:00	総括・閉講挨拶・アンケート	（受講者に今後のアクションとそのサポート、学校・学科として期待すること等、実践を後押しするとともに、研修に対するアンケートを取り、研修の

担当ファシリテーター養成講座

設定、共有

研修（産学推進員育成講座）を実施できるようになる

実践をフォローし第三者評価を行うことで)

産学推進員育成講座)の学びほぐしと、研修の実施計画の策定

定

指示	進行	注意点
	グループメンバーのみならず、全員でWillの共有	人数によって時間調整
実際に受講してみて、感想や疑問、良かった点や改善点を出し合い、ふりかえってみましょう。	説明 10分 グループ 15分 全体共有 1G 2分 まとめ 5分	※ワーク用データ
【時間があつてグループワークをする場合】 全体を見て、気づいたことやその理由を共有しながら、それぞれのパートの「ねらい」を話し合ってみましょう。	レクチャー15分 ※数名を指名して発表あり。 ※時間がある場合はグループで話し合っても良い。	研修のふりがえり（Session 1）で挙げられた内容ふまえて進める 講師を務める場合、研修の目的と全体像をつかむことが大切であることを伝える
各ワークの内容や進め方はどのような「ねらい」があるのでしょうか？	ワーク説明 5分 個人で分析 5分 G共有 10分 G意見交換 10分 全体共有 1G2分 レクチャー 5分 レクチャー10分	全体共有は、主グループの代表に発言してもらおう（個人で考え、Gで共有し、全体でシェアするという手法に慣れる） ※ワーク用データの準備
「受講者にこうなってほしい、そのために講師にはこれが必要」という視点で自身の考えをグループで共有し、「講師に求められる資質能力」を話し合ってみま	ワーク説明 5分 個人で考える 10分 全体共有 20分 個人で考える 5分 まとめ 5分	「受講者に期待する資質能力」「講師に必要な資質能力」を考えるにあたり、まず一般論として個人で考えたことを付せん等で全体共有し、そのあともう一度個人で考えることで、自身の目標設定につなげる

講師としてあるべき姿と自身を照らし合わせて、自身の強みと弱みを考えてみましょう。また、自分自身が講師としてどこに注力をして実施す	ワーク説明 2分 個人で考える 12分	講師としてあるべき姿と自分自身の力とのギャップに気づき、自身のフォーカスする目標設定をする 📌ワーク用データ
--	------------------------	---

定

指示	進行	注意点
1日目の最後に記入した「自分自身の講師としての目標」を共有しましょう。	説明 5分 目標の共有 15分	1日目のワークデータを共有しながら発表
あらためてGOALを明確にし、目標達成したかどうかを測るため、元となる「評価規準」を作成しましょう。また、評価を「いつ	レクチャー 15分 説明 5分 個人ワーク 25分 G共有 15分	📌ワークシート作成 ☑研修計画チェックリスト参照
研修を母校・目字料で行うために、☑想定すべきこと、準備すべきことはありますか？具体的に検討し、ワークシートに入力しましょう	説明 5分 個人ワーク 20分 G共有 15分	📌ワークシート作成 ☑研修計画チェックリスト参照
研修計画を共有しましょう	ワーク説明 3分 個人ワーク 40分 ※バッファ含め合計45	全員でなくてもよい、お互いから学びがあるよう、発表者を限定してもよい
研修計画を最終化しましょう	個人ワーク 30分	時間内に適宜・各自休憩を取ってもらう
このまま現場に戻ったら研修の実施に向けて動いてい		📌ワークシート作成
最終的な研修計画を共有しましょう	全体共有 20分 まとめ 10分	全員に発言してもらう
今回自分にとって最も学びになったことは何ですか？（講師として講座を実施するにあたって、自分の乗り	全体共有 1分/人	人数により時間を調整
		☑研修計画チェックリスト参照 実施